「沿岸部における農山漁村滞在型交流モデル」交流人口拡大事業
～株式会社百戦錬磨～　（対象市場：台湾、香港、タイ）

H30交流拡大モデル事業報告概要

取組全体の目的・概要：宮城県南三陸町、登米市の農山漁村を宿泊地域として、同エリアが持つ魅力的な資源である「自然」・「食」・「文化体験」×「民宿・民泊」による滞在型交流モデルを調査、新規開拓をし、ターゲット国として定めた旅行会社やFIT（個人旅行者）向けに販売・プロモーションを行う。

取組のモデル性：農山漁村における滞在（農泊）と体験を組みわせせることで、訪日旅行客に訴求できるコンテンツ化モデル。

主な実施取組の内容

取組①　地元の受入体制の整備

- 南三陸・登米の各体験等をバラバラに手配するのは効率が悪いことから、受入事業者をまとめる中間支援組織を整備（外国語対応は百戦錬磨が担う）

海外旅行会社 →（予約問合せ）→ 百戦錬磨 →（予約問合せ）→ 【中間支援組織】さんさん館（廃校を活用した宿泊施設）
・現地手配調整
・滞在中の各種支援
・「滞在型交流モデル」商品品質管理
↔（調整）↔ 各施設 宿泊、体験プログラム等を提供

取組②　旅行商品の造成

宿泊 ＋ 体験 ＋ 交流 ＝ 滞在型交流モデル

- 南三陸、登米にある農業体験、漁業体験、伝統文化体験等のコンテンツを調査・整理
- 整理したコンテンツは、2回のワークショップを通じて地域事業者一丸となって磨き上げ、宿泊施設と組み合わせ、旅行商品化

取組③　FAMトリップの実施

- 旅行会社（台湾、香港、タイ 5社）の担当者に実際に宿泊、体験をしてもらい、商品販売の際の材料としてもらうとともに、内容を評価してもらい、商品を改善

取組④　海外旅行会社による造成、販売

- 台湾 LION TRAVEL社にて販売
- 香港 JALサテライトトラベル社にて販売
- タイ MR HASCO,KTC TRAVELにて販売

成果目標		実績
◆旅行商品	3プラン	24プラン
◆送客人数	300人	149人
◆宿泊者数	600人泊	245人泊

〇国籍別販売実績：
台湾29人、香港21人、タイ 19人
その他アジア21人、欧米豪59人

得られた成果

- 地元の農業体験等のコンテンツを磨き上げ、受入体制を整備するとともに、南三陸、登米の新しい宿泊形態としての“体験型宿泊”をターゲット国に認知することができた。
- それぞれのターゲット国において、予約調整ルート、販売ルートを確立することができた。

今後に向けた課題・活動の見通し

- 冬季のコンテンツの拡充や、スノーアクティビティが可能な近隣地域との連携を図る
- 団体受入れに向けた施設在庫の管理及び宿泊可能施設数の拡大・それぞれの施設のサービスレベルの向上を図る